

RYOBI

2012年3月期 第2四半期 決算資料(詳細)

リョービ株式会社

2011年11月

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

■目 次

I . 2012年3月期 上半期 連結業績概要

II . 2012年3月期 通 期 連結業績予想

III . 事業別の状況

3

**I . 2012年3月期 上半期
連結業績概要**

4

■業績の概要

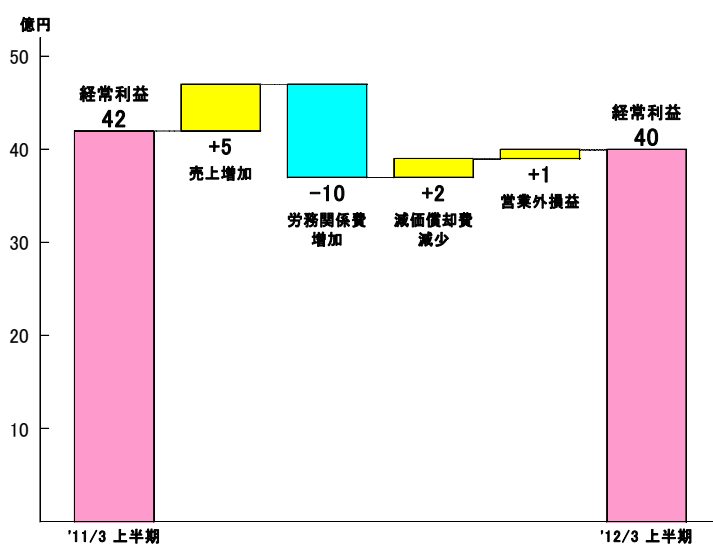
- ・ 増収、減益。
- ・ ダイカスト事業、住建機器事業の売上高が増加。

単位:億円

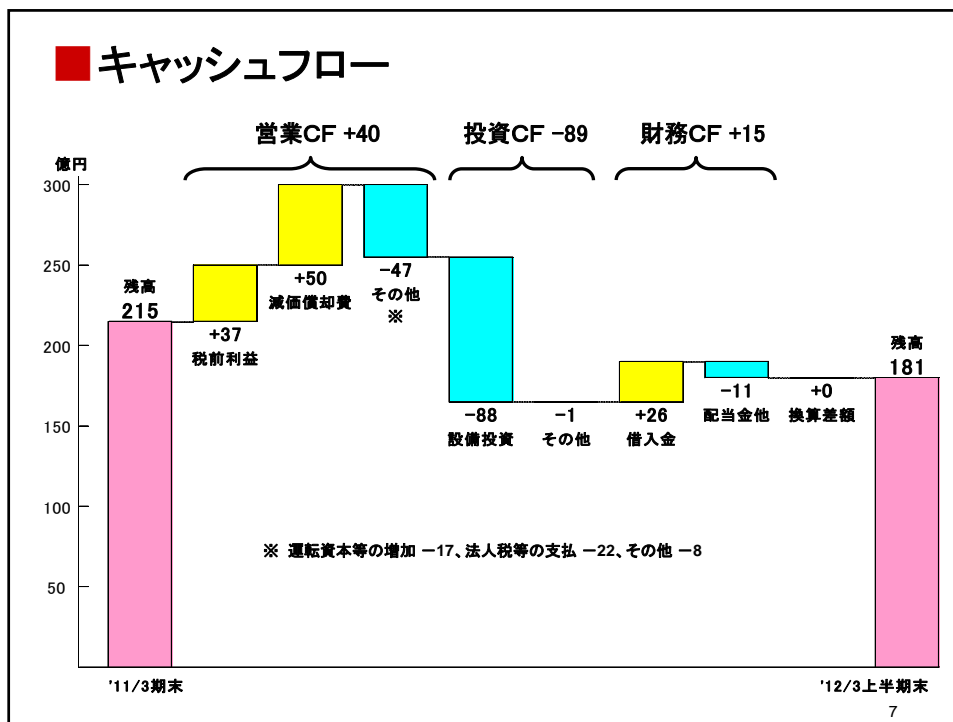
	'10/3 上半期 (利益率%) 実績	'11/3 上半期 (利益率%) 実績①	'12/3 上半期 (利益率%) 実績②	前年同期比 ②-① <増減率%>
売上高	561	803	817	+14 <+1.7>
営業利益 (△5.9)	△33	(5.7) 45	(5.3) 43	△ 2 <△5.0>
経常利益 (△6.3)	△35	(5.2) 42	(4.9) 40	△ 2 <△4.3>
当期純利益 (△5.1)	△29	(3.3) 26	(2.8) 23	△ 3 <△12.2>
	'10/3 期末 実績	'11/3 期末 実績①	'12/3 上半期末 実績②	前期末比 ②-① <増減率%>
総資産	1,739	1,706	1,737	+31 <+1.8>
自己資本	671	702	712	+9 <+1.3>
有利子負債	612	484	510	+26 <+5.3>

5

■経常利益増減要因



6



■ 事業別の業績

単位: 億円

	'10/3 上半期 (構成比%) 実績	'11/3 上半期 (構成比%) 実績①	'12/3 上半期 (構成比%) 実績②	前年同期比 ②-① <増減率>
売上高				
ダイカスト	(64.7) 363	(72.5) 583	(72.4) 591	+9 < +1.5>
印刷機器	(15.2) 86	(12.4) 100	(11.8) 96	△3 < △3.1>
住建機器	(20.1) 113	(15.1) 121	(15.8) 129	+8 < +6.8>
営業利益 (利益率%)				
ダイカスト	(△9.1) △33	(6.7) 39	(5.5) 33	△7 < △17.0>
印刷機器	(△9.1) △8	(△5.5) △5	(△4.4) △4	+1 < - >
住建機器	(6.9) 8	(9.6) 12	(11.5) 15	+3 < +27.8>

■ 事業別営業利益の増減の要因 (前年同期比)

<ダイカスト事業> (-7億円)

海外(北米・中国等)での受注量増加により増収となったものの、国内での受注量減少や固定費等の増加により利益率が低下し、減益。

<印刷機器事業> (+1億円)

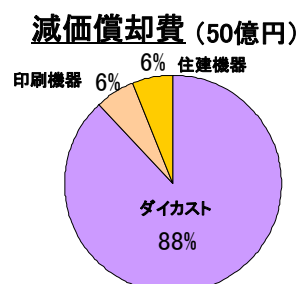
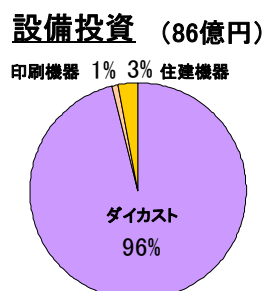
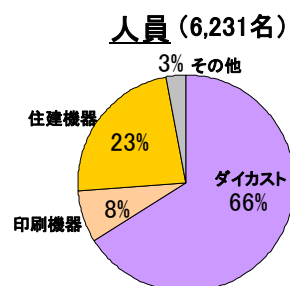
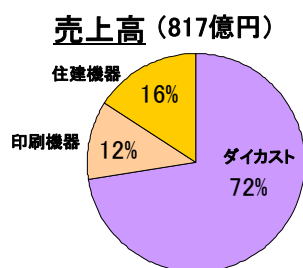
急激な円高や長引く印刷業界の不振により市場環境は依然として厳しく減収となったが、コスト削減による収益性の改善で、損失は縮小。

<住建機器事業> (+3億円)

震災の影響や厳しい販売競争が続いたものの、住宅着工戸数や個人消費などが概ね持ち直したことから売上高が増加。増収とコスト削減効果により、増益。

9

■ 事業別構成比 ('12/3 上半期)



10

Ⅱ. 2012年3月期 通期 連結業績予想

11

■ 経営環境

- ・ 東日本大震災の影響から脱しつつあるものの、電力供給の制約や原子力災害のリスクがある。円高の進行、雇用情勢の悪化、デフレの影響など懸念材料が多い。
- ・ 欧州の財政危機、米国の景気減速、新興国のインフレなどもあり、世界経済の先行きは不透明な状況。
- ・ 自動車産業は、国内、北米、中国は概ね堅調であるが、タイの大洪水の影響が懸念される。
印刷機器市場は、設備投資の意欲減退や資金調達の環境悪化などが続いており、依然として低調である。
住建機器市場は、主力の国内が震災後も比較的堅調に推移しているものの、販売競争は厳しさを増している。

12

■ 業績予想

2期連続の増収、増益

単位：億円

	'10/3期	'11/3期	'12/3期	前期比	
	(利益率%) 実績	(利益率%) 実績①	予想②	②-①	<増減率%>
売上高	1,259	1,617	1,700	+83	<+5.1>
営業利益	(△0.7) △9	(5.1) 83	(5.3) 90	+7	<+8.6>
経常利益	(△1.0) △13	(4.6) 74	(4.7) 80	+6	<+7.5>
当期純利益	(△1.3) △16	(2.8) 46	(2.9) 50	+4	<+8.8>

13

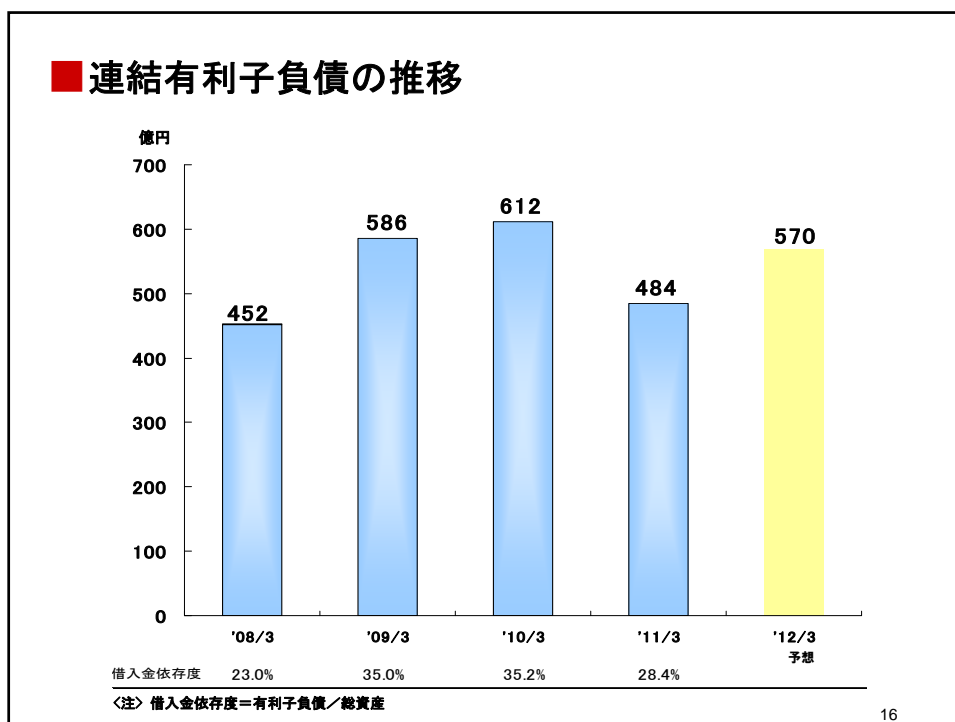
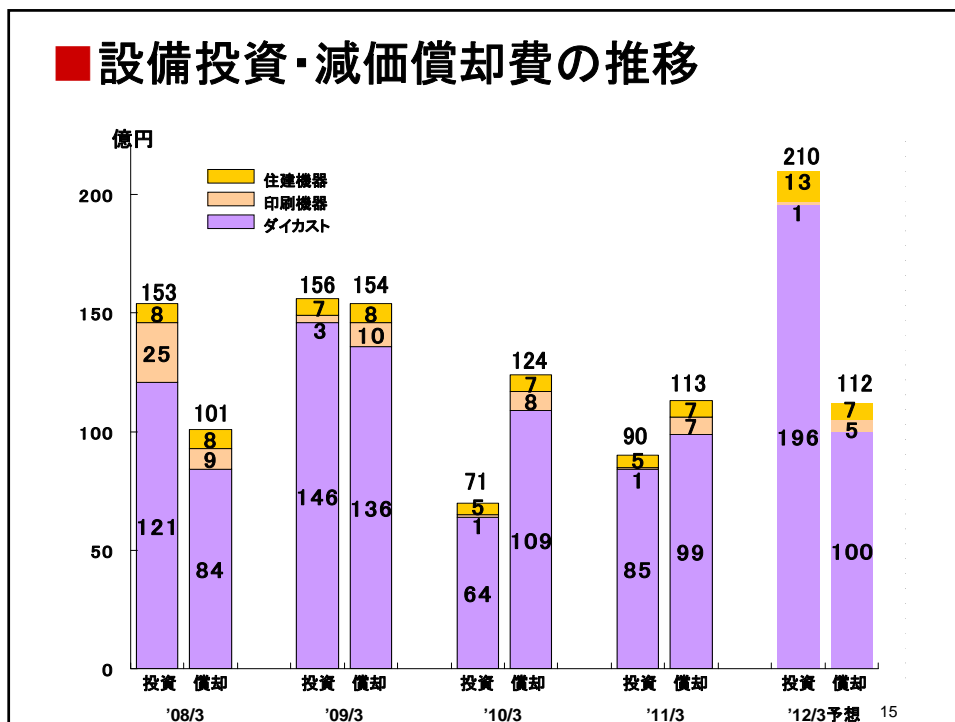
■ 為替レート

※海外子会社財務諸表換算レート

	'11/3期	輸出入レート	'12/3期 下半期 想定レート
		※換算レート	
US\$		86円	75円 (60百万円)
		88円	
EUR		113円	105円 (5百万円)
		—	
Stg£		133円	120円 (5百万円)
		136円	

()内は1円変動した場合の年間の営業利益影響額。

14



Ⅲ. 事業別の状況

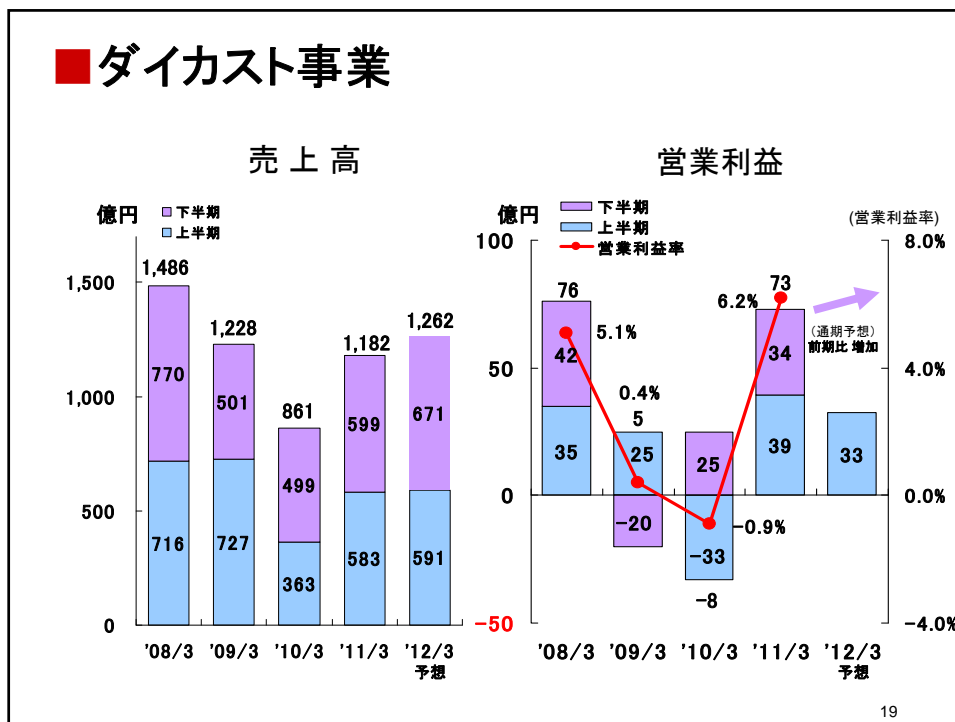
17

■ 事業別の業績

単位：億円

	'10/3期 (構成比%) 実績	'11/3期 (構成比%) 実績①	'12/3期 (構成比%) 予想②	前期比 ②-① <増減率%>
売 上 高				
ダイカスト	(68.4) 861	(73.1) 1,182	(74.2) 1,262	+80 <+6.8>
印刷機器	(14.4) 181	(12.2) 197	(11.2) 191	△6 <△2.9>
住建機器	(17.2) 217	(14.7) 239	(14.6) 247	+8 <+3.5>
営業利益 (利益率%)	(利益率%)			
ダイカスト	(△0.9) △8	(6.2) 73		増加
印刷機器	(△7.7) △14	(△4.8) △9		改善
住建機器	(5.9) 13	(8.1) 19		横ばい

18



- ### ■ダイカスト事業
- <開 発> ダイカスト製品の機能強化・用途開発
 - <生 産> 生産効率を高めて競争力を強化
海外の生産体制の拡充と連携強化
 - <販 売> グローバルな販売体制による世界の自動車メーカーからの受注拡大
アジアのダイカスト市場を開拓
- 20

■ダイカスト事業 中国の生産能力増強

社名	利優比压铸(大連)有限公司 ＜社名略称:RDD＞	利優比压铸(常州)有限公司 ＜社名略称:RDJ＞
設立	2005年4月	2010年11月 (2012年4月 生産開始予定)
資本金 (2011年9月末現在)	RMB 615百万 (約74億円)	RMB 199百万 (約24億円)
投資額 (2014年3月期まで)	220億円 (2011年9月末現在 128億円)	120億円 (2011年9月末現在 9億円)
土地	137,000㎡	126,000㎡
建物	98,000㎡	66,000㎡
社員数	2011年9月末現在: 758人 2013年12月末予定: 1,000人	2011年9月末現在: 3人 2013年12月末予定: 560人

21

■ダイカスト事業

<ダイカスト事業の中国子会社の売上高推移>

	利優比压铸(大連)有限公司	利優比压铸(常州)有限公司
'11/3期	42億円	—
'12/3期	80億円	—
'13/3期	130億円	20億円
'14/3期	150億円	50億円

<ダイカスト事業の売上高推移>

	'11/3期	'12/3期	'13/3期	'14/3期
海外グループ会社	332億円	386億円	460億円	530億円
(うち、中国の2社)	(42億円)	(80億円)	(150億円)	(200億円)
国内	850億円	876億円	—	—
合計	1,182億円	1,262億円	—	—

ダイカスト事業 タイに営業拠点設立

会社名 Ryobi Die Casting (Thailand) Co., Ltd.
代表者 代表取締役社長 伊東 邦侑
 (当社 執行役員 ダイカスト営業統括担当部長)

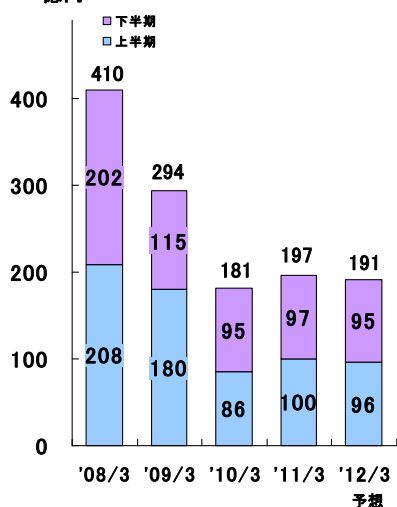


設立 2011年 5月
営業開始 2011年10月
事業内容 ダイカスト製品の仕入・販売
資本金 18.5百万円 (約50百万円)
売上高 約10億円 (2014年3月期見通し)

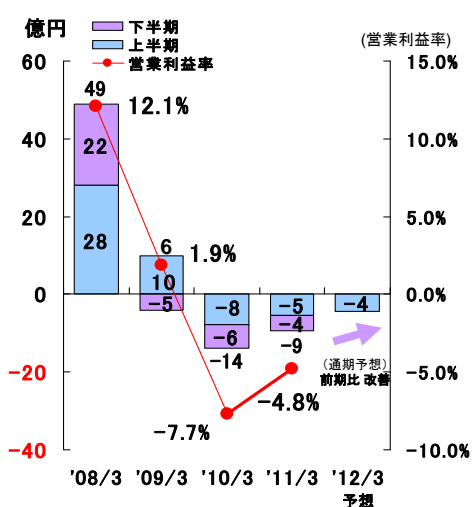
Ryobi Die Casting (Thailand) Co., Ltd.

印刷機器事業

売上高



営業利益



■ 印刷機器事業

- <開 発> マーケットニーズに合った商品の拡充
 - ・バリエーション、多様な印刷
 - ・環境に配慮した商品開発
- <生 産> 生産量が減少しても利益を出せる体制の構築
- <販 売> 国内外での販売・サービス体制の改善によるシェアの拡大

25

■ 印刷機器事業 事業構造の改革

- ◆ 売上高が減少しても利益を出せる事業体質への転換
- ◆ 商品開発力、販売・サービス力の強化をはかり、市場の変化や顧客ニーズに迅速に対応できる体制を構築



2012年4月、印刷機器の国内販売子会社^(※)吸収合併に向けて、組織改革・業務の効率化を推進中。

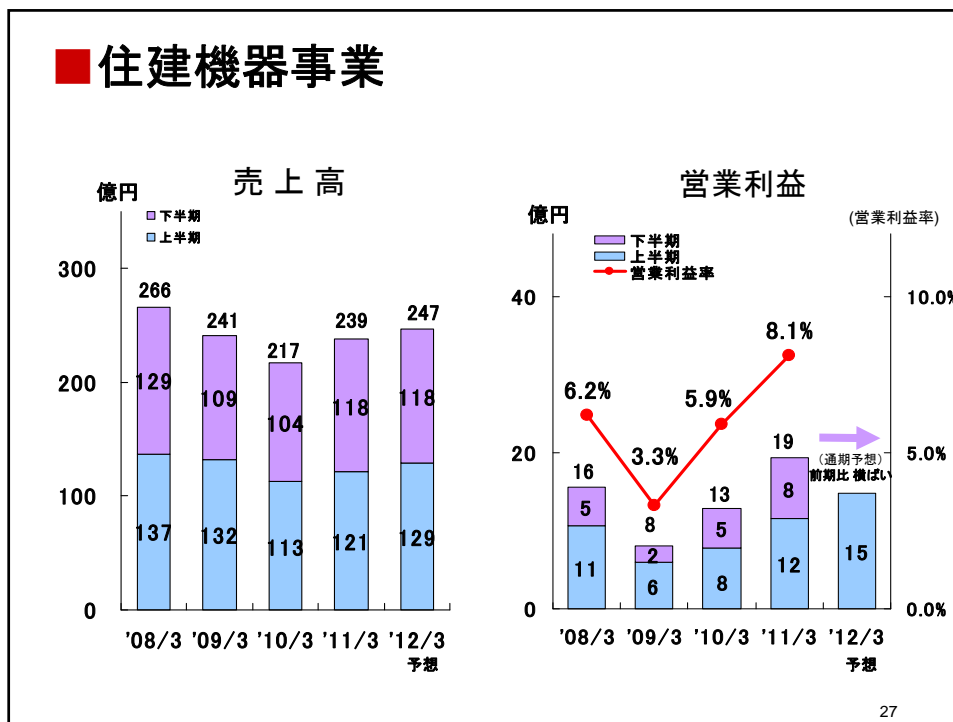
<印刷機器事業の社員数>

2011年3月末:520人→9月末:466人→2012年3月末:410人(予定)

(※)リョービマジクス株式会社の概要

- ・本社所在地：東京都北区
- ・事業内容：印刷機器(オフセット印刷機、印刷周辺機器等)の国内販売 およびサービス全般
- ・売 上 高：9,148百万円(2011年3月期)
- ・社 員 数：181人(2011年3月末)

26



■ 住建機器事業

<開 発>
パワーツール お客様のご期待を超えた商品の提供
 (軽量・コンパクト・機能性・安全性)

建 築 用 品 ドア周りを一層便利に使いやすくする
 商品の開発

<生 産> 品質・生産性の向上により、競争力を高める

<販 売> 販路の拡大

28

■ 住建機器事業 パワーツール事業 の構造改革

- ◆ パワーツール事業を変化に強い事業体質へ転換
- ◆ 商品の企画開発・販売・サービス機能を一体化して、販売力と機動力を高める体制を構築



2013年4月、パワーツールの国内販売子会社^(※)を吸収合併する予定。

(※) リョービ販売株式会社の概要

- ・本社所在地：愛知県名古屋市天白区
- ・事業内容：パワーツール(電動工具、園芸用機器等)の国内販売およびサービス全般
- ・売上高：12,798百万円(2011年3月期)
- ・社員数：306人(2011年3月末)

29

■ 企業理念

技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。

30